

# 2022年度事業報告書

## 1. 基本テーマに向かって

### 2022年度 基本テーマ

#### 「安定的な保育の継続に向けて」

2022年はオミクロン株の流行という歴史的な災害に見舞われ、3年間続いたコロナウィルス流行の中でも一段と厳しい局面になりました。この状況下で、どこの保育園もさまざまな形で予防・対策を講じ、毎日を過ごす中で子どもたちの安全確保が最重要となりました。

だいいち保育園としても、いかに安定した保育を継続するか、ハード・ソフトの両面で、新しい判断を試みた一年となりました。

5月からコロナの分類が5類にかわり、対策の在り方も変わっていきませんが、今回経験したことは今後の感染症対策に生かすべく、引き続き安定した保育の継続に向けて改善を続けていくことが必要と考えています。

## 2. 主な取り組み

### 1. 「保育園運営に関して」

感染症対策として毎日の受け入れ時の健康チェックを徹底し、コロナを水際で止めるよう努めました。

行事は、濃厚接触を極力避けられるような形で実施しました。

3歳以上児はマスク着用や手洗い、消毒などを徹底して実行しました。

今年度は初めての試みとして、「保育に関するアンケート」と題し、2回にわたり保護者の方に園運営についてのアンケートを取りました。あえて無記名にしたことで率直な声を聴く事ができ、今後の運営に活かしていきたいと考えています。

### 2. 「保育内容・保育者スキルの向上」

- ・毎月の職員会議の中で講習会を開き、保育者の能力向上を図りました。
- ・動画配信による研修を用いてテーマ別の知識習得に努めました。
- ・子どもたちの不安等の兆候を早く察知するための心理知識の学習に取り組みました。

## 入所児童数の状況

定員 100名

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
4月	5	11	16	25	23	23	103
5月	5	11	16	25	23	23	103
6月	6	11	16	25	23	23	104
7月	6	11	16	24	23	23	103
8月	7	12	16	24	24	23	106
9月	8	12	16	24	24	23	107
10月	8	12	16	24	24	23	107
11月	8	12	16	24	24	23	107
12月	8	12	16	24	24	23	107
1月	8	12	16	24	24	23	107
2月	8	12	16	24	23	23	106
3月	8	12	16	24	23	23	106
合計	85	140	192	291	282	276	1266

入所児童数は、4月から定員を超えて園児が入所する状態が続き、安定して100名以上の入所でしたが、0歳児の園児が例年より少なく、年間の入所率は105.5%となっております。（令和3年度入所率106.3%）

## 年間保育行事報告

## 令和4年

- 4 2 入園式(中止)
- 5 2 こいのぼり会
- 7 2 運動会
- 7 29 内科検診
- 7 30・31 お泊まり保育
- 8 7 七夕会
- 8 30 ぞう組社会見学
- 9 14 消防避難訓練
- 9 16 歯科検診
- 11 12 お遊戯会
- 11 18 内科検診
- 12 23 クリスマス会

## 令和5年

- 2 3 まめまき会
- 2 6 チューブすべり
- 3 3 ひなまつり会
- 3 11 新入園児説明会
- 3 25 第44回卒園式

## オミクロン株への対応

昨年度はオミクロン株の流行により、コロナウィルス対策が大きく変化した年になりました。特に11月には市内の新規感染者が15,000人を超え、子どもたちの間にも感染が広がりました。その中でも以下の点に気をつけ、園内での感染拡大に努めました。

- ・ 親とのコミュニケーションをよりよくする  
園内で感染が確認された場合には速やかに玄関に掲示しました。プライバシーの観点から名前は出しませんが、早めに公表することで信頼関係を保つことができました。
- ・ 保育者間の協調  
保育者間で情報を共有し、協力体制をつくりました。子どもたちや保育者が感染者となった場合はもちろん、保育者の家族が感染して出勤できない場合のシフトの調整など、全員が協力して取り組むことで難局を乗り切りました。

# 2022年度年間研修実績

旭川だいいち保育園

研修の種類及び方法		外部研修		
		園長	主任保育士	保育士・栄養士・他
月別研修実績	4月			運動会実技講習
	5月	虐待防止協会例会		
	6月			
	7月			幼保小連携交流会
	8月			乳児保育研修会（育成会）
	9月			
	10月	育成会 苦情対応研修会		
	11月			
	12月			
	1月			キャリアアップ研修
	2月			キャリアアップ研修
	3月			

# 令和4年度事業報告書

## 1. 基本テーマに向かって

### 令和4年度 基本テーマ

#### 「保育の質を高める持続的な記録の共有」

中央乳児保育園では、令和4年度の運営方針を「保育の質を高める持続的な記録の共有」とし、一年間の保育に当たりました。

保育の質を高めるために欠かせないのが子どもの理解であり、持続的な記録を通して日々変化する子どもの姿を丁寧に捉えることで子どもの理解を深め、次の保育につなげていくことを目指し、様々な取り組みを行いました。

## 2. 主な取り組み

### 1. 「個人名簿型の記録」

子ども一人ひとりの姿を追い、エピソードを記録する「個人名簿型の記録」を行いました。ここには、子どもの言動や成長に感心したり心動かされたことを記録しました。それにより、一人ひとりの子どもをより丁寧に見る目が養われ、子どもと保育者の応答的な関りが増えたと共に、次の具体的な援助への手助けにもなりました。

### 2. 「日誌及び週案の共有～週ミーティング」

毎週末に短時間であっても、担任同士が話し合う機会を設けました。それにより、その週全体を通して子ども達がどんな経験を積み重ねたのかということが共有でき、それを基に次週の活動を子どもの実態により合ったものにすることができました。同時に子ども達の活動に、より連続性が生まれました。

### 3. 「月末の振り返りの共有～クラス会議」

毎月、担任によるクラス会議の時間を設け、各クラスの当月の振り返りを行いました。クラス報告書の様式の各項目について話し合うことで、クラス内で起きたできごとや新たな発見、子どもの育ちを共有し、共に課題に取り組む上で欠かせない情報交換の場となりました。その内容を基に、子どもの興味関心に合った翌月の活動を検討して週案に組み込むことができ、記録をリンクさせることで保育の質を高めることができた実感しました。

## 入所児童数の状況

定員 30名

8	0歳児	1歳児	2歳児	合計
4月	1	9	10	20
5月	0	9	10	19
6月	1	9	10	20
7月	2	10	11	23
8月	3	10	11	24
9月	4	10	11	25
10月	6	10	12	28
11月	6	10	12	28
12月	7	9	12	28
1月	8	9	12	29
2月	8	9	12	29
3月	8	9	12	29
合計	54	113	135	302

入所児童数は、4月は大きく定員を割る状態で始まり、最低配置基準により0歳児は8人までしか入所できず、1歳児の入所数が伸び悩んだことから年間の入所率は84%となった。(令和3年度入所率87%)

## 年間保育行事報告

4	4	28	こいのぼり会
	5	10	内科検診
	6	2	消防消火訓練
	6	22	個人懇談月間
	8	5	七夕会
	8	27	第39回運動会
	10	7	歯科検診
	10	6	芋ほり
	10	13	やきいも会
	11	8	内科検診
	11	26	第39回お遊戯会
	12	23	クリスマス会
5	2	3	まめまき会
	2	4	保育懇談月間
	2	4	カレーライスづくり (ゆり組)
	3	3	ひなまつり会
	3	7	お別れ会
	3	18	第39回卒園式

お誕生会—手づくりカード



お買い物「マリーゴールドの種はどこ?」



セターすいか割り



えだまめ収穫



美味しい離乳食



運動会—玉入れ



園庭で採れたお芋で焼きいも会



お遊戯会—手作り楽器演奏



お遊戯会—忍者ハットリくん



クリスマス会—ケーキデコレーション



お餅つきごっこ



行事食—鬼っこライス



# 令和4年度年間研修実績

中央乳児保育園

研修の種類及び方法		外部研修		
		園長	主任保育士	保育士・栄養士・他
月別研修実績	4月			
	5月			
	6月			
	7月			旭川市給食担当者研修(オンデマンド)
	8月			
	9月			
	10月	育成会苦情委員会研修 育成会保育施設長セミナー (オンデマンド)	育成会主任保育士研修(zoom)	
	11月			旭川市消防 第3回指導者研修
	12月			道保協 キャリアアップ研修：保健衛生・安全対策 キャリアアップ研修：保護者・子育て支援 キャリアアップ研修：幼児教育 キャリアアップ研修：マネジメント キャリアアップ研修：食育・アレルギー
	1月			道保協 キャリアアップ研修：マネジメント キャリアアップ研修：障害児保育 キャリアアップ研修：食育・アレルギー
	2月	育成会施設長研修		道保協 キャリアアップ研修：保護者・子育て支援 キャリアアップ研修：幼児教育 キャリアアップ研修：マネジメント
	3月			

# 令和4年度事業報告書(案)

## 1. 基本テーマに向かって

### 令和4年度 基本テーマ

#### 「ウイズコロナの保護者との情報交換の進化」

令和4年度は「ウイズコロナの保護者との情報交換の進化」をテーマに一年間保育を実施しました。いわゆる第6波の流行のため、9月には当園でも職員や園児に感染者が相次ぐなど、通常の保育が難しくなる状況もありましたが、保護者との情報交換を密にして園の状況を積極的にお伝えしていくことは欠かさないよう心がけました。

その結果、感染拡大期にはお休みできる子には家庭保育に協力をいただき、登園児童をなるべく少なく抑えることで、園内での感染拡大を防ぎ、比較的短期間で流行を終息させることができました。

## 2. 主な取り組み

### 1. クラスだよりの刷新

昨年クラスだよりに写真を掲載し、園での様子をビジュアルに伝えるようにしてきましたが、今年はこの方向をさらに進め写真をメインにして、そこにコメントをつけていくような形にしてみました。また、様子を伝えるだけでなく、保育に関するちょっとした情報や手遊び歌などを掲載し、園での活動を家庭でも補完できるよう工夫しました。特に昔からあるような簡単な手遊び歌は意外と若い保護者にはなじみがなく、かえって新鮮だったようで、思ったよりも反響がありました。

### 2. 保護者との相互伝達

コロナ禍のため大きな行事などが実施できず、保護者とのフレンドリーな関係を構築しづらいところではありましたが、連絡帳や毎月のおたよりに加え、園で撮影した写真を印刷して置いてみました。撮影したものを整理せずにそのままA4用紙に4枚ずつ印刷するだけなのでそれほど手間もかからず、保護者との会話のきっかけとすることができました。

また、一昨年に実施したおゆうぎの撮影とDVDの配布が好評でしたが、手間が多く昨年度は実施できなかったため、今年度はおゆうぎを一つだけ撮影し、DVDで配布しました。きちんと衣装を着けたもののほかに普段着で踊った練習バージョンも収録することで、子どもたちの様子を二つの角度からお伝えすることができ、保護者にも好評でした。

## 入所児童数の状況

定員 12名

	0歳児	1歳児	2歳児	合計
4月	1	4	3	8
5月	1	3	3	7
6月	2	3	3	8
7月	2	3	3	8
8月	2	3	3	8
9月	2	3	3	8
10月	2	4	2	8
11月	2	4	2	8
12月	2	4	2	8
1月	3	4	2	9
2月	3	4	2	9
3月	3	4	2	9
合計	25	43	31	99

4月の入所児童数は定員割れの8名スタートとなった。その後徐々に園児数は増え、上記以外に3月にも途中入園が2名入ったが定員には達せず、年間通算の入所率は約69%となった。(昨年度88%)

## 年間保育行事報告

令和4年

- 4 1 入園式
- 4 28 こいのぼり会
- 5 13 内科検診
- 7 1~保育懇談月間(例年6月)
- 8 5 たなばた会
- 8 27 すばるまつり
- 10 7 歯科検診
- 10 31 ハロウィン会
- 11 10 内科検診
- 12 23 クリスマス会

令和5年

- 1 27 新年おたのしみ会
- 2 3 まめまき会
- 3 3 ひなまつり会
- 3 4 卒園式



園庭遊び



すばるまつり



ハロウィン



雪あそび



クリスマス会



まめまき会



# 令和4年度年間研修実績

旭川すばる保育園

研修の種類及び方法		外部研修		
		園長	主任保育士	保育士・栄養士・子育て支援員他
月別研修実績	4月			
	5月			
	6月			
	7月			子育て支援員研修会
	8月			
	9月			
	10月	育成会 苦情対応研修会		
	11月			
	12月			
	1月			
	2月	育成会不適切保育対応研修会	育成会 キャリアアップ研修会 (障害児保育)	
	3月			

## 食育の取り組み

毎年園庭のプランターで、園児に野菜を育ててもらっていますが、今年は収穫して試食するほかに、2歳児には簡単なクッキングにも挑戦してもらいました。2歳児ということもあり、さすがに上手にできていたようです。最後はもちろん、みんなでおいしくいただきました。



収穫します



クッキングにも挑戦



いつもより真剣？



いただきます